

潮流

2025年11月号
No.306大津島データ 126世帯
人口164人 男69人 女95人
高齢化率77.4%
(令和7年9月30日現在)

題字：末兼南子さん イラスト：大津美子さん



赤ちゃん生まれました！

大津島 明るいNEWS

涼太さん、綾華さん
おめでとうございますおなまえ
純運（すみれ）ちゃん馬島地区の古城涼太さん、綾華さん、おめでとうございます。
9月11日に生まれました。よく飲み、よく泣き元気いっぱいの子です。
お兄ちゃんとして張り切ってお世話してくれる瑛太くんも、4歳になりました。

若潮の会通信

No.63

すだいたい苗木植え付け



文＝佐々木 照彦

大津島耕作放棄地再生事業プロジェクトという大そうなネーミングがされていますが、今回、本浦の畑に20本のすだいたいの苗が植えられました。拓殖大学と周南公立大学の学生、OBを含め40人近くが参加し作業が進められました。草刈りや穴掘りなど学生が普段体験したこと、特に周公大の学生は初参加者がほとんどだったようです。良い経験になったかな？？数年後にはどちらも大きな実りとなりますよう期待したいと思います。

そして、11月末からはすだいたいの収穫という次の作業を予定しています。また学生もやってきます。夏の日照りで柑橘類の出来が心配されますが、学生たちの笑顔を楽しみにまたお手伝い出来たらと思います。
この潮流が出るころには、若潮の会の畑のさつまいも掘り(10月25日を予定も完了しているころでしょう。収穫が楽しみです！関係人口プロジェクト
「拓殖大学×周南公立大学」夏合宿9月12日～14日までの2泊3日、拓殖大学関ゼミと、周南公立大学寺田ゼミの合同で大津島夏合宿が開催されました。
初日は早朝から大津島に行き、前乗りしていた拓殖大学の学生と合流し、翌日まで午前中は除草作業と「すだいたいの植え付け」を行いました。また、午後からはビーチクリーンで拾ったゴミで作った灯笼を作成しました。2日目の午後は政治をテーマにしたグループディスカッションと発表を行いました。その後、周南公立大学の寺田ゼミで考案した、大津島の静けさを活かした「大津島お絵描きアートマップ」という活動をしました。夕食では交流を開催し、学生間だけでなく今回の合宿に携わって頂いた方々との交流を楽しみました。
そして、最終日には今回使わせて頂いた場所の片付けを行い解散となりました。
今回の合宿を通して、大津島のことや特産品である「すだいたい」に関わり、大変だと感じる作業もありました。しかし、大津島の方々に始め、OBや今回関わりを持ってくださった方々に支えられ全日程を終了することが出来ました。
今後は体験した内容をゼミ活動に活かし、大津島やすだいたいの良さを伝えていきたいと思

(文)須賀 零月 周南公立大学)

10/15～11/30までの期間、島内で「大津島お絵描きアートマップ」を実施しています。

詳細は、待合所のチラシをご確認ください。

皆さんに描いていた作品は、大津島島内でも展示予定です。

島の皆さんもぜひご参加ください。

周南公立大学
寺田ゼミ 上田

周南公立大学 寺田ゼミ主催！
大津島お絵描きアートマップ
～非日常的な空間で、静けさを体験してみませんか～
2025.10.15～11.30
今年で戦後80年…大津島といえは、人間島(島天)の芸術地
しかし 魅力はまだある！
私たちは「静けさ」を推しています！！

イベントの流れ(詳しくは裏面をご確認ください)
散策 → ゆったり過ごす → 風景を描く → 共有
島を散策して気に入った場所を撮ろう！
気に入った場所で ゆったり過ごしながら、絵を描こう！
描いた絵をマップに貼って共有！

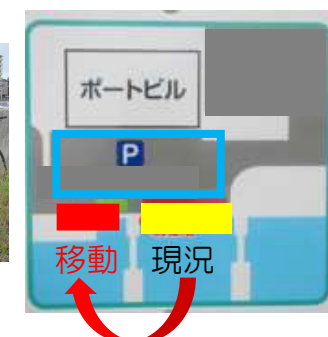
参加費は無料
お絵描きセットは馬島営業所・利用待合所で入手可能
(使用後は元の場所へ戻してください)

※大津島アートマップに投稿！
※イベントに参加された方はアンケートの記入にご協力をお願いします
【主催】周南公立大学 寺田ゼミ
【お問い合わせ先】 Mail: 2302004@osunan-u.ac.jp 館内: 上田

山口県周南港湾管理事務所からのお願い

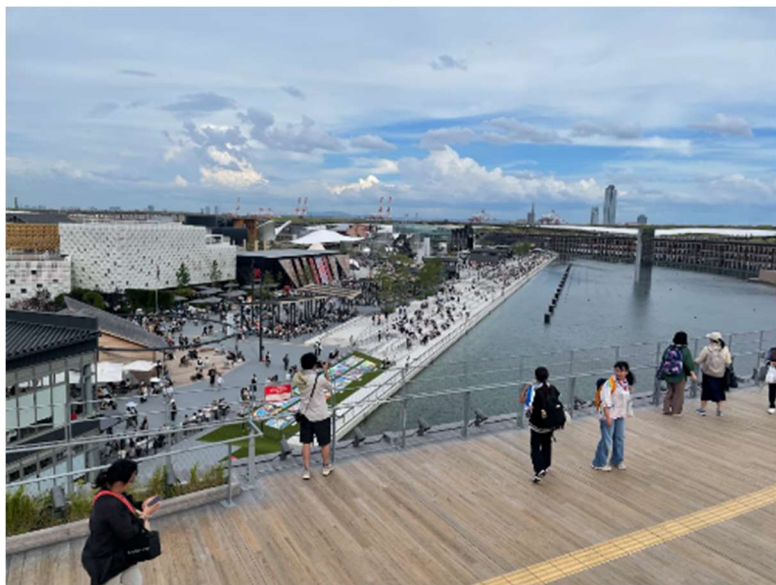
ポートビル周辺の舗装工事を行うため、**11月末日迄**に右記のとおり自転車の移動をお願いします。期日後は、放置自転車として取り扱い撤去を行なう予定です。また、駐車場(右図P)についても工事を予定しています。工事期間中は駐車のご利用ができません。
(工事時期は、予告看板でお知らせします。)

現況



持てるチカラをフルに使って…舌鼓

体力、知力、時の運…それにスマホをどれだけ使いこなせるかが試される万博に行く機会を得ました。閉幕まであと1か月で1日20万人を超え続ける大群衆との知恵比べ。パビリオンのどこに並び、どこをあきらめるのか。スマホバッテリーとギガを気にしながら、いつまで当日抽選に気をもむのか。並ぶなら2時間までと割り切り、首にはマイナスイオン冷え冷えタオルで熱中症対策の上、どこまでも続く



に似た疲労感で無事に帰れたことに感謝しました。万博の内容はというと、大屋根リングは歩く価値があり、いくつかのパビリオンに予約なしで並んで入れたのは、今思えば幸運でした。展示内容は、最新の映像技術を駆使したものも多く、どこか似たり寄ったりな印象もあり、個人的には各国の歴史を感じさせてくれる美味しい料理（タイのマッサージ、近大養殖マグロの刺身など）に万博の価値を見出しました。



文川大津島支所
中村 卓広

スクランブル交差点のような通路をすり抜けていき、最後は行き当たりばったり。持てるチカラをフルに使った後は、災害対応

お世話になりました

9月末で退職することとなりました。大津島に通うこともなくなります、とても良い経験になったと思います。短い間ですが大変お世話になりました！

大津島郵便局 吉富 孝亮



お知らせ

【次回潮流発行予定日】
1月1日 第307号

移動図書館 やまびこ号ジュニア
11月18日(火)、12月20日(土)
馬島11:30～ 刈尾12:20～

大津島地区社会福祉協議会からのお願い
善意銀行への寄付にご協力ください

◆出張理美容サービス開催予定 12月8日(月)
連絡先：大津島地区コミュニティ推進協議会

※ 国勢調査へのご協力をお願いいたします。

【編集後記】
やっと暑い日々も落ち着いたと思ったら、今年も残り2か月となりました。好きな紅葉もあつという間です。早く紅葉を見に行こうよ(笑)
文責：大津島支所 原田 和保



知っちょるかね

ヨネニホ (大津島支所)



二ヶ月置きに奇数月に水道の検針をする。まず年が明けて二日にはもう馬島地区を検針に歩かなければならない。正月くらいさせて欲しいと水道局に何度も言ったけれど、お客様が水量が多かった場合に納得がいかなくて、クレームが来るから、出来るだけ同じ日に検針しなくてはいけないとの事で、出来れば一日から歩いて欲しいとの答え。そこで島は正月初めに女に会うと、縁起が悪いと言われるからと答えたら、仕方ないですね。では二日からが良いですと言う事になり、一月だけは二日から、他の月は一日から検針を始める。三月は少し暖かくなったのを感じながら水仙や桜桃の花を眺めながら歩く。五月には歩きながら、昔はこの季節になったら島のあちこちに鯉のぼりが泳いでいたものだと思いがら歩く。七月、もうすっかり暑くなった島の荒れた道を歩くために、鎌と剪定鋏を持って歩く。空き家が増えた今の島は家々を繋ぐ道は草が生い茂り、何処が道なのか草で埋まって分からない。細い道の中にはとうとう草木に埋もれて通れなくなった道も何本もある。それでも検針はしなくてはならず、他所の家の人をお願いして、その

家の前を通して貰って検針する所も何軒か。時にはムカデや蛇が出たり、蜘蛛の巣が顔にべったりなんて事も。何の仕事も苦労は付きものだけど、それでも楽しみもある。歩くたびに季節の移ろいを感じる事だ。寒さの後で草が生え始め、次に歩く時には山の緑がすっかり濃くなって、暑さを堪えた後は、空き家を侵食している藁が思いの外美しかったり。そうして、その度にその家に住んでいた人を思い出す。この家には、腰の曲がった働きの婆さまが住んでいたとか、色々と島のために働いた人だったとか、同級生の家で子供時代を思い出したり。そんな家も葛の勢い恐ろしく、気がつくとは家は葛に覆われて緑の小山のようになっていく。島がこんな事になるなんて、夢にも思わなかった。私もいつまで検針出来るか心細くもある。今年なんか七月と九月の暑さにやられ何日か動けなかったし、足腰も弱って道の険しさにやられ、先が思いやられたもんなあ。とは言え島には検針が出来る人もなく、代りがいない。しかし、たまには子供が手伝ってくれる事もあり、もう少し踏ん張ってみようかと思っている秋の日。

文川松本 千恵子

徳山湾見聞録

53

三本線のアディダスや髻(かじ)ったリングのアップルなど、私たちの周りを見渡してみると、たくさんのおゴママークを目にすることが出来ます。

また、ソーやアマゾン社は、社名自体がロゴマークとなっていますが、同じように社名がロゴとなっているメーカーに、徳山港に浮かんでいる船舶でも、かなりの確率で見つけることができるFURUNO(フルノ)があります。

このメーカーは、ご承知のとおり魚群探知機やレーダーを製造している会社ですが、戦艦大和とも深い繋がりがあります。

戦艦大和は、鹿児島県沖で沈没しましたが、その正確な場所が分かっていたため、昭和55年に初めて捜索が行われましたが、発見には至りませんでした。翌年に二度目が実施されましたが、やはり見つかることができなく、



イラスト 三崎さん